

事業所名

一般社団法人つばさ 小川事業所

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和6年

9月

12日

法人（事業所）理念		①利用者一人ひとりが持っている生きる力と個性を尊重し、その利用者の成長にあった療育・支援をおこなうことを基本とします。 ②10年後・20年後に人として安定した輝きある人生が歩めるよう、様々な利用者同士の交流や出会いの体験を大切にします。 ③利用者が自信をもって日々成長していく姿が認められるような療育・支援を目指し、長期的な目標を掲げ、継続的な療育・支援に取り組みます。				
支援方針		子ども自身が自信を持って日々成長していく姿が認められるような療育を目指し、長期的な支援・援助に取り組む。				
営業時間		9時	30分	14時	0分	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	生活リズム、生活に必要なスキル等を身に付けられるよう支援する。				
	運動・感覚	遊びや生活の中で様々な刺激に触れ、運動感覚の発達を促す。				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団生活を通して、認知や行動の手掛かりとなる概念形成を伸ばす。 ・専門指導を受け、物事への興味・関心を広げる。 				
	言語 コミュニケーション	人との関わりの中で、自分の思いをサインや言葉で伝えられるよう支援する。（言語療法を含む）				
	人間関係 社会性	個別の関わりを通して、人への関心を広げ、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。				
家族支援		本人の様子を共有し、家族に寄り添った子育てサポートを行う。		移行支援		関係機関への申し送りをを行い、よりよい就園や就学につなげる。
地域支援・地域連携		関係機関との情報交換を行うことで、連携を図り、統一した支援につなげる。		職員の質の向上		支援の振り返りをを行い、自己研鑽に努める。
主な行事等		(毎月)お誕生会・避難訓練・身体測定 (4月)所外活動 (5月)・所外活動・就学説明会～8月 (6月)・所外活動 (7月)・水遊び (8月)・夏まつり (9月)・永久歯対策事業 (10月)・芋ほり・りんご狩り・秋祭り・ハロウィン (11月)・療育参観・所外療育 (12月)・クリスマス音楽会 (1月)マラソン大会 (2月)・豆まき・移行支援 (3月)・就園就学児申し送り・所外療育・修了証書授与式				